2024 年 8 月 9 日（金）13：00～18：00

# 2024 年度久留米工業大学 AI 教育プログラム「地域課題解決型 PBL」成果発表会

**【日時と場所】**

開催日時：　**2024 年 8 月 9 日（金）13：00～18：00（学生は多目的ホールに 11：00 に集合）**

※天候などにより「中止（延期）」の場合は、前日 8 月 8 日（木）15 時までに大学のホームページでお知らせします。また、申し込みフォームから参加申込みをしていただいた皆様には、メールでも「中止（延期）」であることをご連絡致します。

対　　面：　久留米工業大学 100 号館 9 階 多目的ホール（第 1 部）
久留米工業大学 100 号館 1 階 食堂（第 2 部）

オンライン：　Webex（当日 12：45 から Webex に入室可）

URL リンク：　https://kitmeeting.webex.com/meet/kit-lms2

ミーティング ID：　2510 162 9513

**【注意事項・お願い】**

**※　発表会へのご参加を希望される方は、事前申し込みが必要です。**

**＜申込フォーム＞**（参加申し込み 締め切り：2024 年 8 月 8 日（水）13：00）

https://forms.gle/Gh697hJnNyQuko17A

※お問い合わせ：久留米工業大学　TEL 0942-22-2345
Mail:久留米工業大学総務課　：somukikaku@kurume-it.ac.jp
AI 応用研究所 小田まり子：mari@kurume-it.ac.jp

※ 対面・オンラインのいずれのご参加も可能です。（要事前申し込み）

※ 対面でご参加の皆様は、ぜひ第 2 部のワークショップにもご参加ください。

※Webex 内での表示名は「ご本名（所属）」としてください。

※取組課題の説明会では Webex 画面を録画いたしますので、予めご了承ください。

**【プログラム】**（13：00～18：00）　※1 チーム　13 分：発表 10 分、質疑 3 分　※時間厳守

第 1 部：成果発表 Session1（13：00～14：05）5 チーム発表
：成果発表 Session2（14：15～15：20）5 チーム発表
：成果発表 Session3（15：30～16：25）4 チーム発表
:成果発表 Session4（16：30～17：00）2 名発表（高度 AI コーオプ実践Ⅱ大学院生）
総評　日野　伸一学長

第 2 部：意見交換会　Workshop　（17：10～18：00）　※お名刺をお持ちください

ポスターセッションの時間を設けますので、発表チームの学生にご質問をお願い致します。
17：20～17：40：発表順 1 番から 7 番までのチームのポスターセッション
17：40～18：00：発表順 8 番から 14 番までのチームのポスターセッション

※企業の皆様同士や PBL 担当教員との名刺交換の場としてご活用ください。

※ささやかではございますが、飲みものや軽食を提供させて頂きます。ポスターも展示しております。

Session1（13：00～14：05）企業の DX 化・建築支援（生成 AI 活用・画像認識）

**1. チーム：アークプロジェクト（ARC Project）**
協　　力：　株式会社サワライズ（猿渡 宣弘氏・松山 祐一氏）
テ ー マ：　AI によるアーク溶接人材育成のためのスキル評価
ﾌｧｼﾘﾃｰﾀ：　久保 碧月（情報ネットワーク工学科 3 年）
　　小田 まり子（AI 応用研究所）
発 表 者：　藤丸 勇理（機械システム工学科 2 年）
　　井上 航（情報ネットワーク工学科 2 年）　井上 由希（情報ネットワーク工学科 4 年）

**2. チーム：現場安全第一（Safety First）**
協　　力：　松尾建設株式会社（西原 守先生・千住 泰二郎氏）
テ ー マ：　建設現場における作業員の再同定による危険回避
ﾌｧｼﾘﾃｰﾀ：　渡邊 壮人（情報ネットワーク工学科 3 年）
　　新井 康平（AI 応用研究所 客員教授）
発 表 者：　興膳 祐樹 （交通機械工学科 3 年）
　　上久木田 知（建築・設備工学科 2 年）
　　星野 奈々（情報ネットワーク工学科 2 年）

**3. チーム：コンクリート Ver.2 （Concrete Ver.2）**
協　　力：　第一復建株式会社 （宋 昶 氏・園田 耕平氏）
テ ー マ：　画像処理法を使用したコンクリート材の損傷評価法の開発
ﾌｧｼﾘﾃｰﾀ：　塚原 将太郎（情報ネットワーク工学科 4 年）武末 尚大（情報ネットワーク工学科 3 年）
　　松本 豊（建築・設備工学科教授）
発 表 者：　小林 桜（建築・設備工学科 2 年）
　　宮園 和羽（情報ネットワーク工学科 2 年）

**4. チーム：©（Maru C）**
協　　力：　株式会社丸信（上萩 貴洋氏・鴛海 司氏）
テ ー マ：　ChatGPT を用いた顧客対応チャットボットの改良 ―営業日報の要約出力による業務改善―
ﾌｧｼﾘﾃｰﾀ：　草野 翼（情報ネットワーク工学科 3 年）
　　松岡 鷹平（情報ネットワーク工学科 3 年）　船木 亮平（AI 応用研究所 准教授）
発 表 者：　髙石 智徳（機械システム工学科 2 年）
　　田原 広大（情報ネットワーク工学科 2 年）

**5. チーム：KED コントロール（KED Control）**
協　　力：　株式会社九州栄電社 （飯笹 貴大氏）
テ ー マ：　在庫管理業務における AI 活用
ﾌｧｼﾘﾃｰﾀ：　山口 匠（大学院電子情報システム工学専攻 1 年）
　　髙尾 愛斗（情報ネットワーク工学科 3 年）新井 康平（AI 応用研究所客員教授）
発 表 者：　久保田 琹名（機械システム工学科 2 年）　田代 陽豊（情報ネットワーク工学科 2 年）
　　石井 紗愛（聖マリア学院大学看護学部 3 年）

Session2（14：15～15：20）**教育支援・医療・健康福祉**

**6. チーム：広川工業団地企業紹介アプリ**

**協　　力**：　広川町教育委員会 生涯学習課（谷口 由里氏・行徳 志麻氏・岩本 沙織氏）
**テ ー マ**：　小学生のための広川工業団地企業紹介アプリの開発
**ファシリテータ**：　待鳥 緋那太（大学院電子情報システム工学専攻 1 年）
　　春田 大河（大学院電子情報システム工学専攻　特任助教）
**発 表 者**：　堺 正暉（情報ネットワーク工学科 2 年）　島﨑 未来（教育創造工学科 2 年）
　　轟 美咲（聖マリア学院大学看護学部 3 年）

**7. チーム：AI レジスター（AI-Register）**

**協　　力**：　佐賀県立中原特別支援学校（松永 泰臣氏）
**テ ー マ**：　特別支援学校の作業学習を支援する AI レジスターの開発
**ファシリテータ**：　衛藤 康典（大学院電子情報システム工学専攻 2 年）
　　灰塚那哉（情報ネットワーク工学科 4 年）
　　春田 大河（大学院電子情報システム工学専攻　特任助教）
**発 表 者**：　林 光輝（情報ネットワーク工学科 2 年）功能 賢成（情報ネットワーク工学科 2 年）
　　中村 妃美希(教育創造工学科 2 年）染田 彩華（聖マリア学院大学看護学部 3 年）

**8. チーム：ヘルピー・ゴー（Helpy Go）**

**協　　力**：　株式会社テクノソリューション（坂口 憲一氏）
**テ ー マ**：　Helpy の開発　～小さな help を大きな Happy へ～
**ファシリテータ**：　野田 悠太（情報ネットワーク工学科 4 年）稲富 貴之（情報ネットワーク工学科 3 年）
　　八坂 亮祐（教育研究コーディネーター）
**発 表 者**：　森川 真菜（情報ネットワーク工学科 2 年）　高原 佑輔（情報ネットワーク工学科 1 年）
　　松本 芙美香（聖マリア学院大学看護学部 3 年）坂尻 蒔穂（福岡大学附属若葉高校 2 年）

**9. チーム：レスキューセカンド（Rescue Second）**

**協　　力**：　株式会社ここおる (丸田 勝也氏)
**テ ー マ**：　ChatGPT を使ったカウンセリング bot
**ファシリテータ**：　星野 磨寿（機械システム工学科 4 年）
　　馬場 隆寛（情報ネットワーク工学科准教授）
**発 表 者**：　原 渉　（機械システム工学科 2 年）　久保 智寛（情報ネットワーク工学科 2 年）
　　酒井 奈央（情報ネットワーク工学科 2 年）
　　立山 莉愛（聖マリア学院大学 看護学部 3 年）

**10. チーム：メディカル：AI（Medical :AI）**

**協　　力**：　九州大学病院（永吉 絹子先生・工藤 孔梨子先生・上田真太郎先生）
**テ ー マ**：　AI 解析を用いたストーマ患者の装具選択モデルの開発
**ファシリテータ**：　森本 誠大（情報ネットワーク工学科 3 年）高見 健太（情報ネットワーク工学科 4 年）
　　井 悠生（大学院電子情報システム工学専攻）河野 央（情報ネットワーク工学科教授）
**発 表 者**：　三島 一真（情報ネットワーク工学科 2 年）佐藤 彩花（情報ネットワーク工学科 2 年）
　　大津山 巴菜（聖マリア学院大学看護学部 3 年）

Session3（15：30～16：25）**農業・特産物**

**11. チーム：錦果ファーム（KINKA Farm）**

**協　　力**：　錦果ファーム（井上 利明 氏）
**テ ー マ**：　ＡＩ予測による農作物の出荷販売管理システムの開発
**ﾌｧｼﾘﾃｰﾀ**：　伊福 佑耶（大学院電子情報システム工学専攻 1 年）小田まり子（AI 応用研究所）
**発 表 者**：　清水 颯真（情報ネットワーク工学科 2 年）
　　中畑 友花（情報ネットワーク工学科 2 年）

**12. チーム：茶柱（Tea Pillar）**

**協　　力**：　株式会社味香り戦略研究所（早坂 浩史氏・植田 由佳氏）
**テ ー マ**：　階層ベイズを用いた八女茶の味への影響の分析
**ﾌｧｼﾘﾃｰﾀ**：　田上 善隆（機械システム工学科 4 年）
　　森 光斗（情報ネットワーク工学科 3 年）江藤 信一（情報ネットワーク工学科教授）
**発 表 者**：　金城 優也（機械システム工学科 2 年）　　梯 颯汰（教育創造工学科 2 年）
　　鬼木 愛奈（聖マリア学院大学看護学部 3 年）

**13. チーム：AI ストロベリーソーターズ（AI Strawberry Sorters（A.I.S.S））**

**協　　力**：　株式会社アイナックシステム（田志 宗一郎氏・稲員 重典氏）
**テ ー マ**：　パッケージセンターにおけるコンテナ内イチゴの自動集計システム
**ﾌｧｼﾘﾃｰﾀ**：　前田 優人（情報ネットワーク工学科 3 年）　山口竜之介（情報ネットワーク工学科 4 年）
　　澤田 仁　（大学院電子情報システム工学専攻 1 年）リー・リチャード（共通教育科准教授）
**発 表 者**：　宮原 唯人（交通機械工学科 2 年）　山口 輝（情報ネットワーク工学科 1 年）
　　松尾 知武（情報ネットワーク工学科 2 年）
　　江島 優心（聖マリア学院大学 看護学部 3 年）

**14. チーム：レスキューカンバー (Res-cucumber)**

**協　　力**：　株式会社久留米原種育成会（三上 孝治氏・小山 麻希氏）
**テ ー マ**：　AI を用いたキュウリ種子カウンターの開発
**ﾌｧｼﾘﾃｰﾀ**：　平田 一翔（情報ネットワーク工学科 4 年）　辻 陽仁（情報ネットワーク工学科 3 年）
　　八坂 亮祐（教育研究コーディネーター）
**発 表 者**：　田尻 健人（情報ネットワーク工学科 2 年）　惣津 光義 (情報ネットワーク工学科 4 年)
　　田島 ゆりあ(聖マリア学院大学看護学部 3 年)

Session4（16：30～17：00）

**15. 大学院「高度ＡＩコーオプ実践Ⅰ」経過報告①**

**発 表 者**：　澤田 仁（大学院電子情報システム工学専攻 1 年）
**協　　力**：　株式会社アイナックシステム

**16. 大学院「高度ＡＩコーオプ実践Ⅰ」経過報告②**

**発 表 者**：　伊福 佑耶（大学院電子情報システム工学専攻 1 年）
**協　　力**：　株式会社久留米原種育成会

**＜総評＞　　久留米工業大学　日野 伸一　学長**

**第 2 部：　意見交換会　Workshop　（17：10～18：00）:100 号館 1 階　食堂**

※さやかではございますが、食堂にて飲みものや軽食を提供させて頂きます。
※企業の皆様同士や PBL 担当教員との名刺交換の場としてご活用ください。

食堂のポスター展示ブースにて、発表チームの学生がご質問にお答えします。
ぜひ、お立ち寄りください。

＜ポスターセッション＞
17：20～17：40：発表順 1 番から 7 番までのチームのポスターセッション
17：40～18：00：発表順 8 番から 14 番までのチームのポスターセッション

※ PBL 教育や大学院生の高度 AI コーオプ教育についてのご質問も受け付けております。　（AI 応用研究所　小田まり子）